釣

アルテンベルヒ　Peter Altenberg

森鴎外訳

青空文庫

「釣なんというものはさぞ退屈なものだろうと、わたしは思うよ。」こう云ったのはお嬢さんである。大抵お嬢さんなんというものは、釣のことなんぞは余り知らない。このお嬢さんもその数には漏れないのである。

「退屈なら、わたししはしないわ。」こう云ったのは褐色を帯びた、ブロンドな髪を振り捌いて、鹿の足のような足で立っている小娘である。

小娘は釣をする人の持前の、大いなる、動かすべからざる真面目の態度を以て、屹然として立っている。そして魚を鉤から脱して、地に投げる。

魚は死ぬる。

湖水は日の光を浴びて、きらきらと輝いて、横わっている。柳の※、日に蒸されて腐る水草の匂がする。ホテルからは、ナイフやフォオクや皿の音が聞える。投げられた魚は、地の上で短い、特色のある踊をおどる。未開人民の踊のような踊である。そして死ぬる。

小娘は釣っている。大いなる、動かすべからざる真面目の態度を以て釣っている。

直き傍に腰を掛けている貴夫人がこう云った。

「ジュ　ヌ　ペルメットレエ　ジャメエ　ク　マ　フィイユ　サドンナアタ　ユヌ　オキュパシヨン　シイ　クリュエル」

〝〔Je ne permettrais jamais, que ma fille s'adonna^t a` une occupation si cruelle.〕〟

「宅の娘なんぞは、どんなことがあっても、あんな無慈悲なことをさせようとは思いません」と云ったのである。

小娘はまた魚を鉤から脱して、地に投げる。今度は貴夫人の傍へ投げる。

魚は死ぬる。

ぴんと跳ね上がって、ばたりと落ちて死ぬる。

単純な、平穏な死である。踊ることをも忘れて、ついと行ってしまうのである。

「おやまあ」と貴夫人が云った。

それでも褐色を帯びた、ブロンドな髪の、残酷な小娘の顔には深い美と未来の霊とがある。

慈悲深い貴夫人の顔は、それとは違って、風雨に晒された跡のように荒れていて、色が蒼い。貴夫人はもう誰にも光と温とを授けることは出来ないだろう。

それで魚に同情を寄せるのである。

なんであの魚はまだ生を有していながら、死なねばならないのだろう。

それなのにぴんと跳ね上がって、ばたりと落ちて死ぬるのである。単純な、平穏な死である。

小娘はやはり釣っている。釣をする人の持前の、大いなる、動かすべからざる真面目の態度を以て釣っている。大きな目を※(みは)って、褐色を帯びた、ブロンドの髪を振り捌いて、鹿の足のような足で立っているのがなんともいえないほど美しい。

事によったらこの小娘も、いつか魚に同情を寄せてこんな事を言うようになるだろう。

「宅の娘なんぞは、どんな事があっても、あんな無慈悲なことをさせようとは思いません」などと云うだろう。

しかしそんな優しい霊の動きは、壊された、あらゆる夢、殺された、あらゆる望の墓の上に咲く花である。

それだから、好い子、お前は釣をしておいで。

お前は無意識に美しい権利を自覚しているのであるから。

魚を殺せ。そして釣れ。

（明治四十三年一月）

青空文庫情報

底本：「於母影　冬の王　森鴎外全集12」ちくま文庫、筑摩書房
　　1996（平成8）年3月21日第1刷発行
入力：門田裕志
校正：米田
2010年8月5日作成
2011年4月23日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

釣

アルテンベルヒ　Peter Altenberg

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　森鴎外訳
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/